

ふれ愛ニュース 第184号



発行
ふれ愛の町ひろしまをつくる会
広島コミュニティセンター
TEL 29-2030

(奥の池)

2月1日現在	広島	小手島	手島	合計
人口男	62	13	8	83
女	77	13	4	94
合計	139	26	12	177
世帯数	94	11	11	116

※常住人口

令和7年度 合同防災訓練に参加して

1月17日(土)、土器川体育センターにて、「令和7年度合同防災訓練」が開催され、広島コミュニティから10名が参加しました。

市内の各コミュニティを4グループに分け、グループごとに4種類【①クラッシュ症候群救出訓練②担架搬送訓練、車いす搬送訓練、地震体験車訓練③避難所設営訓練④防災資機材取扱訓練】を行いました。船便の関係で、①の訓練には、全員参加できませんでしたが、屋外での②の訓練からは全員が参加して、実際に毛布で担架を作り負傷者を搬送したり、車いすで坂道や段差のある所を搬送する訓練や、地震体験車(震度6強を体験)訓練を学びました。③の訓練からは会場を屋内に移して、ワンタッチパーテーションとワンタッチ簡易ベッドの組立や、組立式給水タンクの取扱いを学びました。最後に④の訓練では、水循環型シャワーへの機器接続や、自動ラップ式トイレの取扱いを学びました。「要配慮者」を対象としたトイレで、携帯トイレの脱着が自動で行われる、優れたトイレでした。

訓練終了後には、「防災の『ぼ』!へ自分の事として考えて」という演題で、香川大学危機管理先端教育センター技術補佐員の高橋真理氏による講演会がありました。令和6年の元旦に発生した「能登半島地震」や各地で発生した様々な災害の被災地支援ボランティア活動の経験を踏まえ、数日間自分や家

族の大切な命をつなぐために必要なもの(携帯トイレや水・食料など)を揃えておく必要性や、緊急地震速報が発令され、実際に揺れが起こるまでの約20秒間にできること(まずは頭を守る)などを学びました。

講演会終了後には、用意されていた豚汁と、おにぎりの炊き出しをいただきました。

今回は、訓練が初めてのメンバーを中心に参加しましたが、大変勉強になりました。今後、学んだ知識や経験を、地元広島地区の防災活動に活かしていきたいと思えました。



「讃岐広島／石切りの港 青木」寄贈によせて

昨年5月のこと、同級生からの誘いを受けて、60数年も前、中学生の頃に憧れの美術教師だった辻一摩先生の遺作展に出かけました。(2年前92歳でご逝去)

遺作約80点を展示している会場に入ると、すぐに、油絵の大作2点に目を奪われました。なんと！それは穏やかな海、港の赤灯台、心経山の石切場、ふもとの集落・・・明るい色彩で描かれた昭和の終り頃と思われる青木の懐かしい風景画でした。



それから1カ月後、広島の食生活の調査研究をしてこられた香川短期大学の次田一代教授から電話があり、一摩先生のご子息で同じ大学の辻真樹教授から、あの風景画2点を公共の場所への寄贈の申し出でした。あまりにも突然で思ってもみなかったお話だったので、まずは中村青木自治会長に報告し、NPO石の里広島の平井会長にご相談したところ、デイサービスセンターへ寄贈していただくことになりました。

しかし、あの大作をいつ、どのように搬入すればよいのか、思案していたところ、猛暑の夏が過ぎた10月25日に真樹先生とお母様（一摩先生の奥様）が次田先生の案内で絵画2点と一緒に車で来島されました。ご家族のご厚意に何とお礼を申し上げればと感謝の気持ちでいっぱいでした。

デイサービスセンターで絵の展示場所を確認した後、車で島内を案内し、帰路に着かれました。お二人にとって実際に青木の風景をご覧になって感慨深い想いがあったのではないのでしょうか。

絵画はデイサービスセンター玄関と憩いの部屋に展示しており、利用者の方からは「海と山、自然に恵まれた島に住んでいる幸せを感じ、心が癒される」という声を聞きました。

ぜひ、デイサービスセンターに訪れて思いがけないご縁によって広島の人たちの目に触れることになった絵をご覧になって欲しいと思います。

三野 道子



※ 辻 一摩

- 香川大学／武蔵野美術大学／
イタリア国立ファエンツァ美術大学に学ぶ
- 職歴 香川短期大学名誉教授
- 著書 「讃岐の祭 版画集」
「讃岐の津々浦々 スケッチ集」
その他 デザイン、イラスト、挿絵、
装丁など多数手掛ける

健康づくりのための教室

1月19日（月）に四国学院大学の片山昭彦先生をお招きして、簡単な運動と脳トレを組み合わせた健康教室を行いました。

身体を動かさしほぐすだけでなく、参加者のみなさまが自然と笑顔で楽しまれており、心身ともに温まるふれあいの場となりました。

健康課



心経山登りロトイレに アートが完成!

今年度新設された心経山登りロトイレ（青木）の側面に、広島風景をイメージしたアート（齋藤茉莉さん作）が完成しました。

登山の時や、近くを通られた際には、ぜひご覧ください。



■ハザードマップの活用

災害が発生した時に、危険な場所や避難場所などを地図にまとめたものがハザードマップです。

○ハザードマップでリスク確認できる災害の種類

- ・洪水・氾濫
- ・地震・津波の高潮・内水・土砂災害
になります。

※その他、火山や宅地・道路防災情報に関するハザードマップもあります。
自宅周辺などの身の回りなどの危険を確認しておきましょう。



■災害時の安否確認

災害が起きると電話やメールがつながりにくくなります。そんな時、家族や友人などの安否確認に役立つのが災害用伝言サービスです。

○利用方法

- ・災害用伝言ダイヤル（171）



災害用伝言ダイヤル171

1 171 をダイヤルする

2 録音は 1 再生は 2

3 連絡を取りたい電話番号

4 1 を押して 録音 or 再生

④録音方法

30秒以内に
「あいたいよ」で録音!

- あ あなたの名前は？
- い 今いる場所はどこ？
- た 誰と一緒にいる？
- い 痛いところは？（ケガや体調）
- よ 予告（次回の連絡・次の予定）

9 を押して終了

笑顔あふれる家庭・地域との交流（広島小・中学校）

12月11日（木）に、釜の越にある畑で、小麦の種まき体験を行いました。地域の方に教えていただきながら、畑を平らにし、溝を作り、種を蒔いて肥料をやり、土をかぶせるまでの工程を協力して行うことができました。2月には麦ふみ体験をします。おいしいうどんができるのが楽しみです。



新学期早々の1月9日（金）に全校生で丸亀市猪熊弦一郎現代美術館に行きました。

館内では、美術館のスタッフの方から、猪熊さんや作品について説明を聞くだけでなく、一つの作品について、何人かで想像したことを話し合うなどの活動を交えながら楽しく鑑賞することができました。特に、子どもたちが興味をもって見ていた作品は、猪熊さんが小学生のころ土器川で溺れかけたとき、地元のおじさんに助けってもらったというエピソードに基づいて創作した「GETA」の作品です。



1月21日（水）に、防災訓練を行いました。地震による津波の発生と校内で火災が起こった場合を想定して、学校外の高台である山の神展望駅まで歩いて避難しました。丸亀市の危機管理課防災アドバイザーをお招きし、もしものときの対処法や日頃からの防災に対する取り組み方についてお話していただきました。



保健部会主催 料理教室

今年度から学校が再開校し、コミュニティ料理教室は土曜、または日曜に開催しているのですが、子どもさんの参加もあり、1月18日（日）の料理教室には16名で賑やかに行われました。

参加者は2班に分かれ、鮭の塩焼き、ほうれん草の白和え、豚汁、果物とあまり手間のかからない献立ですが、手際よく作っていきました。

鮭は一切れが立派で「元の一匹はどれだけ大きいのかな？」「家ではこんなに大きなのは買わないわ」など、会話が弾みました。



社会福祉部会の高齢者訪問

コミュニティ活動として12月3日（水）に広島で、欠航により12月5日（金）に小手島・手島でホッカイロを高齢者の方にお配りしました。「寒い日にカイロを貼ると温かくなる」と喜ばれました。

また、2月3日（火）には高齢者の方に節分で定番となった恵方巻とお茶をお渡ししました。寒い日が続きますので、皆さま、健康に留意しお過ごしください。



おめでとうございます

●出初式表彰

(敬称略)

(出初式は1月11日(日)に行われる予定でしたが、悪天候のため中止になりました)

- | | |
|--------------------|-------------------------|
| ・市長表彰・功績章 | 平井敏彦 |
| ・市長表彰・勤続章 | 藤井 覚 |
| ・消防団長表彰・精勤章 | 石塚麻衣・松原恵美・松石安世・
高村光平 |
| ・消防団長表彰・優良機関員 | 藤井 覚・中村公大 |
| ・市長表彰・永年勤続消防団員家族表彰 | 藤井節子 |

●丸亀市市制施行20周年記念式典表彰

1月25日(日)丸亀市綾歌総合文化会館アイレックスにて

- | | |
|---------|---|
| ・教育文化功労 | 平井光子 |
| ・社会福祉功労 | 砂川光利 |
| ・消防功労 | 尾崎和敏・神田昭夫・佐々井憲治
藤井明弘・松下忠則・松下 仁
松本誠造・山口富雄・横瀬 實 |



昨年の11月から広島診療所で勤務させていただいております看護師の山村と申します。島での勤務は初めてですが、晴れた日には透き通る様なきれいな海を眺めながら過ごせる事に島ならではの魅力を感じております。

まだ分からない事や慣れない事も多く、学ぶ事ばかりですが、一日でも早く島の皆さまに安心していただける看護が出来る様に努めていきたいと思っております。診療所内でも外でも気軽にお声がけいただけますと嬉しいです。これからもどうぞよろしく願いいたします。

山村 真紀



広島地区の皆様へ

この度、3月末をもって島を離れる運びとなりました。4月からは高松に勤務します。

さぬき広島で過ごした3年間は、毎日が学びと発見の連続でした。

島の皆様とは共に島の将来を考え、温かい時間を過ごし、沢山支えていただきました。ここでの暮らしや出会いは、これから先もずっと私の原点です。

島を離れても引き続き関わりを持ちながら、時々、顔を見せに伺います。本当にありがとうございました。

皆様の益々のご多幸をお祈りしています。

佐々原 悠馬



退職/
広島診療所
看護師 上山理江

“おつかれ
さまでした”

コミュニティカレンダー 2026年 行事予定表

3月(弥生)



- 3日(火) ひな祭
- 4日(水) 地区民生児童委員会
愛育班(13時~旧センター花壇)
- 5日(木) 啓蟄
- 7日(土) 一歩歩クラブ(江の浦)
- 10日(火) 健幸の日
巡回診療(手島)
- 11日(水) 絵手紙の集い
- 14日(土) コミュニティ料理教室
- 19日(木) 移動図書(広島)
- 20日(金) よりみち会(立石) 春分の日
- 27日(金) にじいろカフェ



4月(卯月)



- 1日(水) 地区民生児童委員会
愛育班(13時~旧センター花壇)
- 2日(木) 移動図書(小手島)
一歩歩クラブ(江の浦)
- 4日(土) 金毘羅祭準備出陣・さわやかロード(江の浦)
- 5日(日) 金毘羅祭(江の浦) 清明
- 8日(水) 絵手紙の集い
- 9日(木) 移動図書(広島)
- 10日(金) 自治会総会(立石)
健幸の日
- 12日(日) 自治会総会・花見(茂浦)
- 20日(月) 穀雨
- 21日(火) お大師参り・自治会総会(手島)
- 26日(日) 自治会総会(江の浦)
- 29日(水) 昭和の日



おしらせ

広島地区のイノシシ捕獲数

令和8年1月31日現在

	令和7年12月・ 令和8年1月の捕獲数	令和7年4月 以降の捕獲数
広島	31	107
小手島	1	11
手島	12	53
合計	44	171

※捕獲数は、上記年月日において、市農林水産課へ報告済みの数です。

にじいろカフェ(認知症カフェ)

4月からの開催は未定です。
決まり次第お知らせします。

- 場所 広島コミュニティセンター
- 時間 10:30 ~ 12:30
- カフェ代 200円
- 内容 出張デパート・ミニ講座



※申込不要、どなたでも参加できます。主催/アーチ株

NPO法人石の里広島

介護予防体操教室のご案内

- 3月2日(月) 午前10時30分~
デイサービスセンター
- 3月6日(金) 手島自然教育センター
- 3月11日(水) 午前10時30分~
茂浦集会場
- 3月16日(月) 午前10時20分~
コミュニティセンター
- 4月6日(月) 午前10時30分~
茂浦集会場
- 4月10日(金) 午前10時20分~
コミュニティセンター
- 4月20日(月) 午前10時30分~
デイサービスセンター

※4月から手島自然教育センターでの開催はありません。

